

生産量日本一！  
九十九島とらふぐを食べよう！



生産量2年連続で日本一！鹿町地域などで生産される「九十九島とらふぐ」は現在、ブランド化を進めている佐世保の新しい産品です。トラフグ養殖の現場や消費拡大の動きについて朝長市長がお知らせします。

放送予定日	放送時間(放送局)
1月 2日④、16日④	9:25(NBC) 11:40(KTN)
1月 9日④、23日④	11:40(NCC)
1月10日⑥、24日⑥	6:30(NIB)
毎週日曜	18:55(テレビ佐世保)

※放送時間は変更することがあります。



「キラっ都させぼ」はパソコンやスマートフォンなどでも視聴できます。右のコードを専用アプリなどで読み取ってご覧ください。



☎秘書課 ☎24-1111

シリーズ 九十九島<sup>17</sup>  
九十九島のアメンボ



九十九島の波静かな入り江の奥にすんでいるウミアメンボ。波打ち際の水面にいて、餌は海岸へせり出した木から落ちてくる小さな昆虫で、クモと同じように待ち伏せて捕らえます。

普段、水たまりや池などで見掛けるアメンボの仲間ですが、海に生活場所を広げたため、体の様子が少し違っています。ウミアメンボの体は小さく、大きなものでも5〜6<sup>ミリ</sup>しかありません。そして、一番の違いは「はね」がないことです。波間を漂うのに、はねはあまり必要でなかったのでしょうか。ウミアメンボは空中を飛ぶことはできませんが動きが早く、捕まえるのはかなり難しいです。海の上を自由に滑走し、ぴょんと飛び跳ねる姿は、まるでフィギュアスケートの選手のようなようです。

近年、沿岸の護岸工事や埋め立てなどによる生育場所の減少に伴い、ウミアメンボの数は減り、絶滅の恐れのある生き物となってしまいました。すんでいる環境が悪化した際、新天地へ飛んで移動できないことも減少の一因になっているものと思われます。

☎観光物産振興局 ☎24-1111

シリーズ 海風の国<sup>5</sup>  
海人の風待ち浦～宇久～



平成25年4月に国土交通大臣から認定を受けた「海風の国」佐世保・小値賀観光圏では、地域の皆さまと連携しながら、「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりに取り組んでいます。今回は「海人の風待ち浦、宇久」をコンセプトに取り組んでいる「宇久」エリアをご紹介します。

青い海と白い砂浜、そして優しい島人の笑顔が迎える「宇久島」は、古くから海上交通の要衝であり、捕鯨の歴史や海士の歴史が色濃く残るエリアです。島を訪れる人々に宇久島ならではの暮らしを体験してもらおうと、「民泊」事業に力を入れているエリアとして注目を集めています。

民泊事業は利用者が一般家庭に宿泊し、島の暮らしを体験してもらうプログラムで、伝統の郷土料理や魚さばきなど、宇久ならではの日常の作業を島の人と体験し、深い交流を図ることを目的としています。平成25年に11軒から始まった宇久島の民泊ですが、翌年には新たに7軒が追加され、利用者数も年々増加しています。利用者からは、「さまざまな体験や交流を通して、宇久の人の温かさや魅力に触れることができ良かった」「また宇久を訪れたいくなった」などの感想が寄せられています。

ことしリニューアルオープン予定の「宇久シーパークホテル」や民宿など、宇久を訪れる旅行者の趣向に沿って宿泊形態を選ぶことができ、今後さらにさまざまな楽しみが充実していく宇久島。島の暮らしの豊かさと島人の温かさを感じる島旅にどうぞお出掛け下さい。

☎佐世保観光コンベンション協会 ☎23-6843

徳育通信<sup>46</sup> 聞いて「徳」する話<sup>8</sup>

困った時はお互いさま



ある日、私は伊万里市に住んでいたいところが亡くなった旨を知りました。既に斎場での告別式が済んだ後だったので、自宅に弔問に行きました。MR松浦鉄道で向かい、里駅で下車しましたが、初めての地で、西も東も分からなかったため、近くの家に尋ねました。そこは幸いにも区長さんのお宅でした。奥様がおっしゃるに、この地区は400世帯もあるとのこと、地図を書いてくださいました。区長さんのお宅を後にし、その地図を頼りに向かっていたところ、先ほどの区長さんの奥さまが車で追って来られて、いとこの家まで車で送っていただきました。そのお気持ちに心からお礼を申し上げて、無事にいとこのご佛前にお参りできました。往きが車で送っていただいたこともあり、帰りの駅への道が分からず、近くに駐車している車の男性に駅の方角を尋ねたところ、車で送っていただけるとのこと。お礼を言ったところ「困ったときはお互いさま」と言っていたが、徳育の真の心を感じ、感激しました。(後日、見知らぬ私への好意に対し、感謝の心を込めて伊万里市の市長宛てにお礼の便りを出しました)

吉井町 本田 英二(70代)

【聞いて徳する話】募集中

身の回りで見つけた“聞いて「徳」する話”を募集しています。応募用紙に必要事項を記入し、事務局に応募してください。応募用紙は市HPからダウンロードできます。

【事務局】佐世保徳育推進会議(佐世保市教育会内)  
〒857-0054 栄町4番11号  
電話・ファクス 23-2856  
Eメール sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

※この徳育通信を切り抜いてノートに貼り、「徳育ノート」として家庭で保管しましょう！

12月1日 現在  
●総人口 252,997人(-49人)  
男性 118,950人(+41人)、女性 134,047人(-90人)  
●世帯数 106,301世帯(+23世帯)  
※11月中の動き  
転入 482人、転出 424人、出生 156人、死亡 263人

●テレビ  
NBC 土曜9時25分～30分、KTN NCC 土曜11時40分～45分  
NIB 日曜6時30分～35分  
●ラジオ  
NBC 日曜 9時25分～30分、FM長崎 火曜 9時5分～10分  
FMさせぼ 火曜10時30分～35分・日曜 9時30分～35分  
●新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜